

人にやさしい木材に注目！

木造の家、木材がたくさん使われている学校の教室で毎日を過ごしていると、気づくことはありませんか。家や教室で落ち着きを感じたり、リラックスした気分になったり。雨の日でもあまりジジイした湿気を感じないなど、鉄筋コンクリートなどで造られた建物にくらべても、木造の建物は人に良いえいきょうを与えます。これらのことは、科学的な検証が進んでいます。

木材には、人の心やからだに与える、さまざまな良い効果がみられます。



香りの効果を体験してもらいました。

令和4年度、「ぶらっとホームMoku」が「もくもくエコランド2022 第5回森林環境学習フェア」や「木のこころを伝える 高知の木工フェア」(高知大丸で開催)など4カ所で「ヒノキの香りでリラックス体験／脈拍測定」ブースをつくり、実際にヒノキの香りによって、人の脈拍がどう変化するか、参加者を募って体験してもらいました。

体験はこんな内容です



結果発表

参加人数 237人(男性68人、女性167人、不明2人)

脈拍が同じだった人

55人

脈拍が下がった
(リラックスした)人

182人

この結果、約77%の
人がリラックスしたと
いう結果になりました。

一般的に、スギやヒノキなど木材の香りには、リラックス効果や血圧低下、殺菌効果など、人への生理的なメリットがあると言われていましたが、そのひとつを証明する体験ブースになりました。木材には、湿度を調整する作用や、コンクリートなどにくらべて熱を伝えにくい断熱性があります。また、紫外線をよく吸収するため、目にやさしいといえます。このように、木材は人にやさしく、わたしたちの暮らしの中にたくさんあればうれしい存在です。



詳細はHPにて
体験ブースをしたのは
ぶらっとホームMoku
(高知県木材普及推進協会)